

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名	金沢市
取組の名称	第17回 歯ッピーWell Come かなざわ 親子食育お料理教室
取組内容	歯と口の健康週間事業である【歯ッピーWell Come!!金沢】に併せて、よく噛むことの大切さを学ぶイベント「親子食育お料理教室」を開催しました。 【日時】 平成28年5月29日(日)10:00～13:00 * 本来は6月に実施する事業ですが、会場の都合でこの日時になりました。 【会場】 近江町交流プラザ 【対象】 金沢市在住の小学4、5、6年生とその保護者 【参加人数】 9組 18人 【内容】 歯科医師による講話の後に、歯ごたえがあり、手軽にカルシウムが摂取できる食材を使用し、「切り干し大根と桜えびのおやき」「ビーンズサラダ」「ミルク白玉だんご」を調理しました。 参加した家族からは、「家にある材料でおいしく簡単に調理でき、また家でもつくりたいと思った」「よく噛むことを意識して食事をしたい」という意見がありました。  

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名	加賀市
取組の名称	金明小学校 ジャガイモ収穫体験
取組内容	日時:平成28年6月28日(火)午前10時30分～11時30分 参加者:金明小4年生 19名 給食応援団 6名 加賀農林事務所職員 1名 加賀市食生活改善推進協議会 3名 担任教諭ほか 4名 市職員 3名 内 容: 金明小学校4年生の児童がジャガイモについての講義を受けた後、地元農家でつくる給食応援団メンバーの指導を受けながら収穫体験を行った。収穫後、ジャガイモ料理を試食した。 講 評: 地元農家が栽培した野菜が給食材料に使われていることを知り、その生産者と交流することで故郷を愛する心と健全で豊かな人間性が育まれることが期待される。今年で11年目となる行事で、小学校、地元農家、食生活改善推進協議会、行政担当が連携して実施した。 ジャガイモに関するクイズやお話を聞き、自分達の手で収穫した後、その場(畑)でふかしイモを試食した。調理した食生活改善推進協議会の方に、ふかしイモの作り方やジャガイモを使った料理について質問したり、参加者全員で味の感想を話し合ったりした。 学校給食用に野菜を栽培する地元農家のグループと子供達が、給食材料となるジャガイモの収穫体験を通じ、農作業の楽しさ、食への関心を膨らませ、更に、収穫直後にその野菜を試食することで、自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への感謝の念と理解を深めることができたと考える。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名	加賀市
取組の名称	丘の子サタデー
取組内容	日時:平成28年6月 対象者:南郷小学校児童及び保護者 参加人数:小学生、母親委員他保護者、保健推進員、小学校教諭。市栄養士 計55名 内容:ミニ学習「野菜を食べよう!」 クッキング おにぎらず2種 季節野菜のすまし汁 フルーツヨーグルト 会食 健診受診勧奨 まちづくりの継続事業として保健推進員、小学校母親委員及び教諭、担当地区市栄養士が連携して実施しました。 はじめに市栄養士と児童が、野菜クイズや講話により、野菜のパワーと適量について学習しました。活発に答えたり、感想を発言したりと、楽しく野菜の大切さについて学ぶことができました。当日の朝食に野菜を食べてきた子どもは1名しかおらず、今後、自分のために野菜を食べることができるようになればよいと思います。当市では“マイベジ”を推進して、市民の野菜摂取を増やしていきたいと考えています。 親子クッキングでは、低学年の子も包丁を使ってみたり、保健推進員さん手作りのを思い思いに挟んでおにぎらずをつくりました。 どれもおいしくできていましたが、おにぎらずは大好評でこれからお家でも作りたい声が上がっていました。また、みそ汁は家庭でもよく食べられていますが、すまし汁はあまり食べないとのことで、おいしい!とおかわりして味わっていました。 今回の参加者から、“マイベジ”が広がっていけばよいと思います。 マイベジしましょう! マイベジって? 毎食(毎) 私の(my)ために ベジタブル(野菜)を 食べるこ 朝食 昼食 夕食  

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名	能登町
取組の名称	生きる力を育む食育講座
取組内容	○実施日：平成28年6月27日(事前教室) 平成28年6月29日(料理教室) ○参加者：能登町立上町保育所の年長児 8名 ○目的：食のつながりや食味について学ぶこと、料理教室を通じ「もったいない」という感情から命あるものへの思いやりの心を育てること、自分で調理できた喜びと達成感から子ども達の自尊感情を高めることを目的としています。 ○内容 (1)事前教室 保育士から、かつお節の製造工程についての説明を受けた後、削り器を使いかつお節を削ったり、それを使ってだしをとって飲みました。 食べ物には、すべて命があり、その命をいただくことで自分たちは元気でいられることを学びました。 (2)料理教室 栄養士がデモンストレーションを行った後、各グループに分かれて、子どもが主体となって調理を行いました。 料理教室後には、家庭でも料理のお手伝いをする子どももいました。 <献立> ・イカ大根 ・豆腐とわかめの味噌汁  豆腐の手のひら切り体験  イカのわた抜き体験

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	石川県
取組市町村名	能登町
取組の名称	能登町食育標語作成に関する指導
取組内容	○実施日：平成28年6月14日、16日 ○参加者：能登町立小木小学校5、6年生 26名 ○目的：生活習慣病の予防につながる食育について考えることで、健康意識を高めることを目的としています。 ○内容：減塩をテーマとした食育の標語を作成しました。 標語を考える前に、児童に対して能登町の食生活の状況や、生活習慣病を予防するために必要な取り組みや、減塩の必要性について説明することで広く減塩を呼びかける標語を完成させることができました。 能登町の食生活の状況等についての説明資料